

ボランティア「友の会」

ひまわり



20周年記念誌

## ごあいさつ

**ボランティア「友の会」ひまわり  
20周年を迎えて**

ボランティア「友の会」ひまわり  
代表 前田 すづ子

ボランティア「友の会」ひまわり 20周年を迎え、今に思えばもう 20 年も経過したのかと、いろいろと思い返しました。元木さんに出会え、私が連合徳島の女性委員になり、全労済のホームヘルパー 3 級講座を受講したときに、当時の担当者である浦本さんが「ボランティアグループを立ち上げたい」と提案されました。その時連合徳島久積副事務局長（現徳島県勤労者福祉ネットワーク理事長）に相談したところ、「前田さん」にお願いしたらどうかと、いう事になり私も元木さんとボランティア活動をしていたので、受ける事になりました。それが「ひまわり」の始まりです。

今思うに、人生は人と人とのつながりから始まり、輪を大きく広げ、一輪の小さなひまわりも年月を重ねて大輪のひまわりになってきました。

20 年の節目として、記念誌を作成し、又新たな活動を、仲間のみなさんと共に、いっぱいの花が咲きほこるひまわりにしたいのです。

今後も、活動の輪をひろげ、20 年の足跡と元木さんの思いと一緒に歩んだ仲間のメンバーとの絆、友好の輪を持って、活動していきたいと強く思っている日々です。

まだまだ、生涯現役の精神を持ち、人と人とのつながりを大切にしながら、自分たちの足跡を残して、人生の記録になれる「ひまわり」を目指していきたいと考えております。

今回初めて、徳島市からの高齢者のモデル事業として、「健康体操とカラオケで介護予防」を受け、懐かしい歌や健康体操、カラオケで高齢者が元気になれる意欲的、積極的な活動事業に広げていきたいと考えています。

最後になりましたが、日頃のみなさまのご協力に感謝すると共に、今後ともご指導、ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。



## これまで、これからも、高齢者の 元気の泉として

公益社団法人 徳島県労働者福祉協議会  
会長 川越 敏 良

「ひまわりの会」の結成20周年を心からお喜び申し上げます。

この会は、全労済がおこなう介護講習の参加者が中心となってはじまった「歌声サークル」が、介護のスキルをどのように生かすか、ということにもつながって、県内外の高齢者施設への慰問を行い、歌声のみならず、楽器演奏や、フラダンスなど、多彩な催しを行ってきていると承っています。

これは、代表者の前田様をはじめ、関係者の日頃の努力の賜であります。改めて、この間のご労苦に心からの敬意とそして感謝を申し上げます。

そしてこの間の活動が評価され、この度徳島市の「住民提案型介護予防モデル指定事業」としても認定されたところであります。重ねてお喜び申し上げます。重ねてお喜び申し上げます。

今では「うたごえ」には100人を超える参加者を数え、高齢者施設からも、リハビリの一環であるとかの理由で、介護職員も交えて多くの参加があり、そして何よりも、参加している皆さんの表情が明るく、いきいきとしておられ、一生懸命一緒に合唱されておられる姿が印象的です。

私ども労働者福祉協議会は、就労支援事業として介護実務者講習を行っておりますし、無料職業紹介所も併設している関係で、代表者の前田様をはじめ、「ひまわりの会」関係者の皆様が様々な高齢者施設とつながりを持っていただいておりますことは、私どもの事業にも大きな力とご支援をいただいております。その立場からも感謝を申し上げる次第です。

急速な高齢化社会の到来で、高齢者対策は待ったなしです。「ひまわりの会」の活動とその存在が高齢者対策の重要な一翼を担うものと確信しますし、何よりも高齢者の生きがいの一つでもあります。今後益々のご奮闘とご発展を心からご祈念申し上げます。